



貴生川小学校 CS

「地域とともにある学校」  
学校運営協議会  
令和4年度第4号

コミュニティ・スクールだより

CS や地域連携の問合せは・・・ 貴生川小学校 62-2024まで  
～ご遠慮なくご連絡ください～

## ☆第4回 学校運営協議会 委員9名、学校職員4名、傍聴1名出席



今回は前半、前土山小学校校長で貴生川認定こども園の立岡秀寿園長を講師に招いて、「土山小学校におけるコミュニティスクールの取り組み」と題して、講演をいただき、委員研修の場としました。土山小学校は本校と同時期の令和3年よりコミュニティスクールを立ち上げられました。2019年度から準備され、土山と貴生川の地域性や学校規

模の違いがありますが、様々な取り組みが行われています。以下主な講演内容です。

### コミュニティスクールのキャッチフレーズ

「つながろう ちいきとともに やってみよう なかまとともに」

委員 学校評議員7名、自治振興会代表3、各種団体代表5 計5名

### 取り組み内容

#### A 地域の力を学校に ～土山学の推進～

農業体験 米、野菜、お茶、花 【例】土山茶の栽培、手摘み、手もみ、製茶

自然体験 田村川学習(鮎の放流)、カブトムシの里、うぐい川桜遠足

ゲストティーチャー 陸上、俳句、切り絵、クラブ、昔の生活、お帰りなさい先輩

放課後塾 宿題、英語、俳句、基礎のプログラミング、民間学習塾

PTA 親子ふれあい活動

環境整備 草刈り、枝打ち、剪定作業

#### B 学校(子どもたち)の力を地域へ ～地域への働きかけ～

まちづくり協議会事業参画 東海道統一看板づくり

まちあるきイベントスタンプラリースタッフ お茶工場機械ガイド

人権の花栽培と施設への配布 全校、栽培委員会

福祉施設訪問 デイサービスから重度障害施設

緑の少年団募金 推薦本の図書館展示 独居高齢者への手紙 はがきづくり

#### C 地元企業とのコラボ活動

道の駅あいの土山、フレンドマート 児童作品の展示 お茶パック販売

土山サービスエリア レシピ募集、植樹祭応援、花寄せ植え

かずろう王国 ロボット、プログラミング教室、ドローン教室

本校でも多くの地域の方々のご協力を得て、子どもたちが学ぶ取り組みは各学年でも行われています。学校規模の違いもあり同じ取り組みは難しい面もありますが、まだまだ取り組める面もあり大いに参考になりました。今後は土山のBやCの学校を核とした地域づくりにも力を入れていく必要があります。これには、本年度より立ち上げた「地域学校協働本部」や「自治振興会」も力を発揮していくことが重要と考えます。規模の大きい学校ですが、一人ひとりの取り組みが大きな力となることをプラスに考えると様々な取り組みも考えられるでしょう。



講師への質疑応答の後、1学期の諸行事について委員からの集約をもとに話し合いを行い、次年度への方向性を探りました。庚申山や飯道山登山は子どもたちがふるさとを体感する良い機会になっており、今後保護者も含めて、ふるさとを学ぶ機会を増やしていく必要があるとの意見が出されました。また、1学期末に本校教職員に対して実施しました「学校・地域・家庭生活に関するアンケート」結果も報告され、コミュニティスクールの立ち上げにより、教職員の地域への理解や学校と地域の連携の重要性の認識が高いことも分かりました。今後ボランティアのさらなる募集方法について公式LINEの運用も予定されています。詳細は後日連絡いたします。

## 2年生が「まち探検」を行いました。

10月5日(水)に2年生が三本柳の町たんけんを行いました。三本柳公民館をはじめ、郵便局、いしづち、谷村呉服店、大彌、ヘアサロンうかい、清晃自動車、358、里見車工房、てんてんの各所をグループで訪ね、事業の内容や苦労話、お客さんとの対応など詳しく話を聞かせていただきました。子どもたちが9か所に分かれて訪問するため、多くのボ



ランティアさんにご支援をいただき、安全面はもちろん子どもたちへの見守りや支援にご協力をいただきました。

子どもたちが一生懸命質問したり、答えを書きとったりする様子が印象的でした。



**お知らせ&おさそい**

次回 学校運営協議会

日時 11月18日(金) 14:00からです。於 コミュニティルーム  
内容 学校評価、次年度の連携活動、教育課程の整理など  
学校運営協議会は傍聴可能です。2週間前までにご連絡ください。